

2026年冬季五輪採用新種目「SKIMO(スキーモ)」 日本代表候補・上田絢加選手とスポンサー契約を締結

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 群馬局(J:COM 群馬、所在地:群馬県高崎市、局長:齊藤竜太)は、2026年ミラノ・コルティナダンペッツォ冬季五輪で正式種目となる「SKIMO(スキーモ)」日本代表候補の上田絢加選手(中央カレッジグループ所属)と2024年10月3日(木)にスポンサー契約を締結しました。



<上田絢加選手>



<J:COM 群馬 局長 齊藤竜太(左)、
学校法人有坂中央学園 理事長 中島慎太郎(中央)、上田絢加選手(右)>

J:COMが掲げるマテリアリティのより具体的な課題として、「地域社会との共創」「次世代のチャレンジ支援」があります。群馬県を拠点に活躍している上田絢加選手の信念である“チャレンジし続けること”に通ずることから、地域に根差す企業の使命として、J:COM 群馬はスポンサー契約を決定しました。

今回のスポンサー契約の締結により、上田絢加選手の公式ホームページへのバナー掲出やレース・練習用のウェア、ヘルメットにJ:COMロゴが掲示されます。また、コミュニティチャンネル「J:COMチャンネル(地デジ11ch)」で活動の様子を発信するなど、上田絢加選手の今後の活動をサポートします。

上田絢加選手は、SNSや講演会活動を通じ、若い世代に競技の魅力や挑戦の大切さを積極的に発信しています。J:COM 群馬は、スポンサー契約を通じて、上田絢加選手とともに新たな共創を生み出し、地域の活性化と発展に取り組んでまいります。

SKIMO(スキーモ)について

SKIMOは山岳エリアに設定された上り下りを含むコースを、スキーを履いたり担いだりして登りと滑降のタイムを競うスポーツです。正式名称はSki mountaineering(スキーマウンテニアリング)で、頭文字をとって通称「SKIMO(スキーモ)」と呼ばれています。

上田絢加選手について

中央カレッジグループ学校法人有坂中央学園(理事長:中島慎太郎)に勤務し群馬県前橋市を拠点として活動しています。2022-2023年、2023-2024年のスキーモ強化指定・日本代表選手に選出されており、日本選手権・ワールドカップでは好戦績を残しており、オリンピック出場に近い選手の1人です。また、スキーモの他、山岳地帯を舞台にしたランニング競技である「スカイランニング」でもワールドクラスの選手で今後の活躍が期待されています。

「J:COM チャンネル」について

「J:COM チャンネル」は、地域のイベントや行政情報、安全・安心に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。その他、地域イベント・スポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。

●チャンネル番号(全て地上デジタル): 札幌・仙台・関東・関西・九州エリア: 11ch、下関エリア: 12ch、熊本エリア: 10ch

J:COMのサステナビリティ

J:COMでは、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献を行い、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4つのマテリアリティと、さらに具体化した12のサブマテリアリティを2023年度に再設定しました。

<本事業と関連するマテリアリティ>

マテリアリティ:「安心安全で持続可能な地域社会への貢献」

サブマテリアリティ:「地域社会との共創」「次世代のチャレンジ支援」



地域とともに歩む企業として、人と人、人とコミュニティをつなぎ、地域社会が抱える課題をともに解決していきます。誰もが安心安全に暮らせる街づくりや、次世代支援をはじめ地域の教育・文化の醸成に貢献し、未来世代へ持続可能な社会をつないでいきます。

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 群馬局について

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 群馬局(所在地:群馬県高崎市、局長 齊藤竜太)は、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。JCOM株式会社のグループ会社として、先進性のある高品質な情報・エンターテインメントを提供するサービスを通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。